



2021年10月11日

### アートの中でサッカーに携わるすべての人にエールを届けたい サッカーの聖地・御殿場にウォールアートを制作



(制作したウォールアートの大きさ 幅：約25m、高さ：約3m)

ミズノは、アートの持つ力でサッカーに携わるすべての人にエールを届ける新たな取り組みとして、株式会社 OVER ALLs（オーバーオールズ）と、サッカーの聖地「時之栖スポーツセンター」（静岡県・御殿場市）の「うさぎ島グラウンド」施設内に、ウォールアートを制作しました。

このウォールアートの制作は、コロナ禍でもサッカーに真摯に向き合うプレイヤー、それを支える方にエールを送りたいというミズノの想いと、アートで「楽しい国、日本」の実現を目指す OVER ALLs の想いが合致し、始動しました。

ウォールアートのテーマは、“ENGINE＝円陣”です。円陣を組んでいる“眼”にフォーカスし、今までもこれからも一緒に未来に進む仲間たちを表現しています。ウォールアートの制作場所である「時之栖スポーツセンター」は、1995年にサッカープレイヤーの“稽古場”として設立され、現在は年間約30万人ものプレイヤーが訪れるサッカーの聖地として知られています。このウォールアートは、過去、現在、未来に向けて、これからも多くの方の“眼”で、プレイヤーの成長を見守り続ける「時之栖スポーツセンター」の姿も表現しています。

このウォールアートが、サッカーの聖地・御殿場で、何年経ってもサッカーに携わるすべての人を励まし、応援し続けるものになることを願っています。

### <ウォールアートのアートストーリーについて>

～ “ENGINE=円陣” ～

『この一年半、いろいろあった。いや、あったというより、なくなった。

授業とか試合とか部室で語り合う時間とか。そんな今だからこそ  
僕たちは、どんな状況でもなくなるものをここに刻んだ。

それは“仲間と一緒に過ごした時（とき）”。

それだけは何があっても君たちの心の中にある。

そしてそれはこれからの長い人生の中で、ここぞ！という時に、  
君の心のエンジンとなる。必ず、なる。大丈夫。

君はいま、ちゃんと未来に向かってる。』



### <ミズノフットボールの目指すところ>

ミズノフットボールは、“Japan Spirit”のフィロソフィーのもと、サッカーにすべてを捧げるプレーヤー、そしてそのプレーヤーをサポートする方にとって、必要とされる、寄り添うブランドでありたいと考えています。

コロナ禍の社会環境の中、様々なスポーツシーンに制限がかかり、サッカーにおいても、これまでの当たり前が通用しない状況になっています。このような時でも、一度しかないこの瞬間に情熱を燃やし続けるプレーヤーがおり、それを多方面から支えている方がいます。

今回制作したウォールアートが、どのような状況下でもサッカーに真摯に取り組むプレーヤー、それを支えるすべての方を励まし、5年、10年、その先まで、サッカーの聖地・御殿場でそのアイコンとして、応援し続けるものになることを願っています。

ミズノフットボールは、“サッカーにすべてを捧げるプレーヤー、それを支える方に寄り添うブランド”として、これからも本質を徹底的に見つめたプロダクトの追求、サッカーの環境づくり、競技レベル向上を支えるクリニックや大会開催などを通じて、これからも日本がサッカーの国として成長していくことに貢献していきます。

▼ミズノフットボール ブランドページはこちら

<https://www.mizuno.jp/football/japanspirit/>



### <株式会社 OVER ALLs プロフィール>

2016年設立。「楽しんだって、いい」を企業理念に掲げ、『楽しい国、日本』という作品の完成を目指すアートカンパニー。オフィスアートやオーダーアートの企画制作、東京都目黒区にてアートのセレクトショップ「OVER ALLs STORE」を運営。

抜群の発想力・ユーモアを兼ね備えた、代表:赤澤岳人と圧倒的画力を持ちながら、「伝える」を大切に描く、副社長兼画家:山本勇気を中心に、全国各地を飛び回りアートの力で「WOW!」を日本中に生み出している。



(お客様のお問合せ先)

ミズノ お客様相談センター

TEL: 0120-320-799